



東洋大学校友会

TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

支部だより No.53

神奈川

題字：奥津 穂豊（繁）（S44 国文）

神奈川県支部支部ブログ
の QRコード です

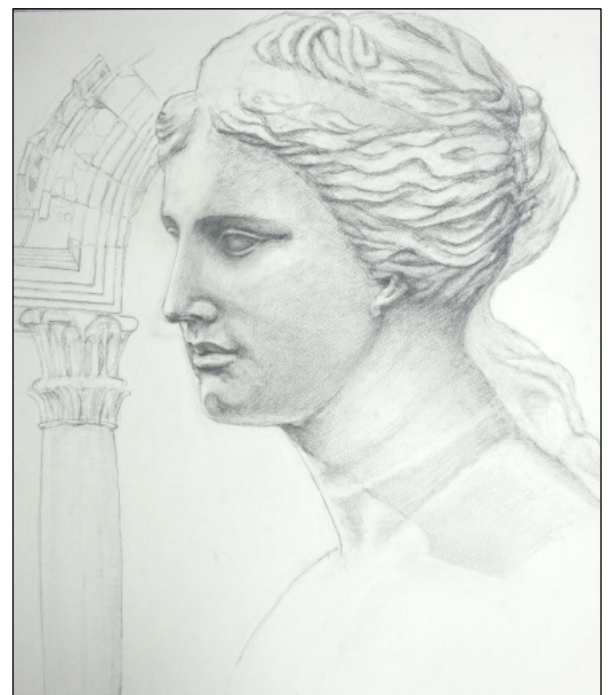


発行日 2026年8月1日

画：鶴見 典郎（S43 建築）

【ピエロ】

【ミロのヴィーナス】



■■2025年発行の支部だより
No.52 は右のQRコードから
ご覧になれます■■



箱根駅伝予選会へ応援に行こう

目 次

支部長挨拶	2
2025-2026年度支部総会	2
2025年度活動報告	3
2025年度決算報告	3
2026年度活動計画	4
2026年度収支予算書／支部役員	4
櫻井支部長退任挨拶／堀会長メッセージ	5
甫水会の活動・甫水OB会の振り返り	6
タウンウォッチング／ランチbuffet／屋形船	7
箱根駅伝応援新年会／編集後記	8

2026年10月17日（土）、陸上自衛隊立川駐屯地～立川市街地～国営昭和記念公園で、第103回箱根駅伝予選会が開催されます。ハーフマラソン（21.0975km）の距離で、各校上位10人の記録を合計した総合成績で争い、上位10校が本戦への出場権を得ます。神奈川県支部は、立川の地元三多摩支部主催の応援および懇親会に参加します。

詳しくは支部ブログ等で募集します。

**箱根駅伝応援新年会
崎陽軒で開催予定**

10月の箱根駅伝予選会を突破し、2027年1月3日（日）には応援新年会を盛会に開催しましょう！

新支部長挨拶

河野 洋 (S43 建築)



2026年6月20日(日)総会で神奈川県支部長に承認されました1968年3月に建築学科を卒業した河野洋です。

1946年1月22日台北市馬場町で生まれ、3ヶ月で和歌山県田辺港に引揚げたと聞いています。

幼少を熊本県荒尾市金山で過ごし、小・中・高を東京都豊島区で過ごしました。中1に父が名古屋に転勤、伊勢湾台風に遭遇し救助等に携わったようです。

高3に父が亡くなりましたが、運よく東洋大学に入学することができました。

校友会は、一般社団法人に法人化され8年になります。新しい体制のもと支部運営を進めていきます。

神奈川県支部は、良き伝統を継続し、規約等基盤を整備し楽しく規律ある活動を目指します。

2027年は、神奈川県支部創立80年になります。

友好団体である甫水会・甫水OB会と協力して「箱根駅伝」を応援し盛り上げていきたいと思っています。

また、各支部、近隣支部との交流を深め大学の発展に寄与したいと考えています。

校友会の皆さんに良きご指導とご鞭撻よろしくお願いします。

校友会費納入のお願い

会費の納入方法は、右上のQRコードからご覧になれます。



会費には年会費と終身会費、新卒者納入会費の3種類があります。新卒者納入会費は、卒業後1年以内に納入いただくと10年分の会費が2万円になる割引制度です。

会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わります。

- ・年会費 3,000円 = 毎年納入していただく会費
- 終身会費 50,000円 = 1度納めると生涯有効の会費
- 新卒者納入会費 20,000円 = 10年分

会費納入の際、「希望する会員組織」として神奈川県支部と記載してください。

【お問合せ先】

E-mail ken.38zaki@gmail.com



2025.6.28 神奈川県支部総会



東洋大学校友会神奈川県支部 2025～26年度支部総会報告

事務局長 宮崎 縣

2025年度支部総会は、6月28日、崎陽軒本店で開催し、神田校友会会長、高橋元副学長もご来賓として参加され、乾杯の音頭は澁谷元東洋大学理事でした。近隣支部からは、城東支部の林家時蔵師匠、東洋大学国際学部からは現役の学生（1年生）も3人参加されました。懇親会の特別企画は、関様が居合をご披露され、総勢40名の参加で、懇親会を含め盛会のうちに、無事終了いたしました。

2026年度支部総会は、6月20日（土）崎陽軒本店で開催し、岡部校友会副会長が、堀会長に代わってご来賓挨拶をされ、乾杯の音頭は澁谷元北斎美術館館長でした。近隣支部や東洋大学国際学部からは、現役の学生（2年生）も3人参加しました。懇親会の特別企画では、江森孝至様のハーモニカとオカリナによる名曲が演奏され、ご出席の皆様の心に沁み渡りました。総勢39名の参加で、崎陽軒イタリアンコースを堪能しながら、盛会のうちに無事終了いたしました。



2026.6.20 神奈川県支部総会

2025年度 活動報告

活動内容	主催	開催日	曜日	備考
監査	監査・三役・会計	2025年4月3日	木	2024年度会計監査
総会	神奈川県支部	2025年6月28日	土	崎陽軒本店(40名)
理事会	理事	4/19, 6/7, 7/26, 9/6, 10/19, 11/29, 12/14 2/8, 4/3, 5/24		
三役会	三役	4/3, 7/26, 1/25, 6/10		
編集会議	支部だより	4/11, 5/8, 6/16, 7/10, 8/18, 9/22, 10/14 11/14, 12/19, 2/3, 3/9, 4/20, 5/19		
健康朝うた会	有志	偶数月 第水曜日	水	
第19回ヨハマツソウオチン	神泉会	2025年9月27日	土	金沢八景(13名)
ホームカミングデー	本部	2024年11月2日・3日	日・月	白山・川越
屋形船	横浜地区	2025年11月15日	土	川崎(20名)
ホテル・ランチ会「日本の文化について」	女性会	2025年12月6日	土	染谷慶子 講師(25名)
第102回箱根駅伝応援新年会	三友好団体	2026年1月3日	土	崎陽軒本店(67名)
監査	監査・三役・会計	2026年4月4日	土	2025年度会計監査
横浜イングリッシュガーデン	有志	順延		4月から5月頃
みかん狩り	湘南地区	順延		1月頃
三田巡り	有志	順延		
浦水OB会	春	5/11		みなとみらい
	総会	9/28		戸塚地区センター
	秋	11/3		にぎわい座
城南支部		2/28		MU FG(旧国立競技場)

2025年度 決算報告

自: 2025年4月1日～至2026年3月31日

【収入の部】

単位: 円

科目	収入科目	2025年度		
		予算額	決算額	増減
年会費交付金	年会費交付金収入	118,000	68,000	50,000
	終身会員交付金収入	147,000	138,000	9,000
	新卒者納入会費	3,000	12,000	-9,000
	支部総会祝金収入	20,000	0	20,000
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	0
	支部会報発行助成収入	50,000	20,000	30,000
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	0
	総会特別企画補助収入	30,000	0	30,000
	女性参加促進助成収入	10,000	10,000	0
	各種支部企画助成収入	40,000	0	40,000
	支部総会通信費収入	0	-3,720	3,720
	小計 ①	448,000	274,280	173,720
支部内収入	支部総会参加費収入	320,000	370,000	-50,000
	支部会費収入	720,000	682,000	38,000
	寄付金収入	0	10,000	-10,000
	預金利息収入	300	870	-570
	雑収入	20,000	0	20,000
	広告費	30,000	3,000	27,000
	ランチビュフェ	70,000	105,000	-35,000
	小計 ②	1,160,300	1,170,870	-10,570
収入合計③=①+②		1,608,300	1,445,150	163,150

【支出の部】

単位: 円

科目	支出科目	2025年度		
		予算額	決算額	増減
支部内経費支出	支部総会関連費支出	400,000	390,970	9,030
	支部会報作成費支出	80,000	26,100	53,900
	支部活動費支出	800,000	770,500	29,500
	地区活動費支出	20,000	0	20,000
	会議費支出	30,000	16,080	13,920
	通信費支出	10,000	5,770	4,230
	印刷費支出	45,000	37,292	7,708
	事務用消耗品支出	10,000	4,685	5,315
	旅費交通費支出	150,000	95,050	54,950
	慶弔費支出	20,000	0	20,000
	渉外費支出	100,000	38,000	62,000
	雑支出	60,000	25,366	34,634
	講師派遣費	0		0
	予備費	0	4,365	-4,365
支出計 ④		1,725,000	1,414,178	310,822
当期収支差額⑤=③-④		-116,700	30,972	-147,672
前期繰越収支差額⑥		706,638	706,638	0
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥		589,938	737,610	-147,672

経期繰越収支差額の内訳	普通預金	78,463	
	現金	659,147	
	計	737,610	

2026 年度 基本方針(案)・重点活動目標

1. 基本方針

「建学の精神を顕現し、会員相互の親睦を図り母校の興隆発展に寄与する」ため、相互信頼を構築、協同と融和を基とし民主的かつ効率的な運営を行うことを基本方針とする。

2. 重点活動目標

- ①一般社団法人 東洋大学校友会に対応する支部規約および諸規則を整える。
- ②支部組織強化と充実を目的とした運営に取り組み友好団体および近隣支部との連携を深め、支部・地区活動の活性化を図る。
- ③幅広い世代の校友が興味を持ち参加しやすい活動の向上を目指し、複合型組織づくりを進める。
- ④災害時等に対応できる連絡名簿を活用し、会員とのコミュニケーションを図り会員増に務める

3. 活動計画➡右表参照

- ①総会・懇親会の開催、②箱根駅伝応援新宴会の開催(横浜・復路)、③「支部だより」の発行、④「その他

2026～2027年度 支部役員

役員(役職名)	氏 名	卒 年	学 科
大学評議員	吉田由多可	S52	土木工
顧 問	渋谷 哲一	S44	経 済
相 談 役	高原 正人	S40	経 済
支 部 長	河野 洋	S43	建 築
副支部長	与儀 喜克	S42	経 済
副支部長	関 輝武	S43	機械工
副支部長	田中 茂	S49	経 済
副支部長	原崎 久人	S50	建 築
相談役・監事	櫻井 裕子	S49	短観光
監 事	城野 則重	S49	英米文
事務局長	宮崎 縣	S52	中 哲
理事・会計	平山 豊雄	S46	法 律
理 事	結城 正	S38	法 律
理 事	井上 博文	S38	応 社
理 事	浅野 正毅	S41	土木工
理 事	塩川 一美	S42	法 律
理 事	近藤 正	S44	社 会
理 事	関根 素子	S44	短観光
理 事	美尾 文明	S47	建 築
理 事	山崎 善明	S53	応 社
理 事	佐藤 厚	H10	院印哲
理 事	高木 久子	H20	日 文
理 事	塚田 準治	H22	観光修
理 事	根本 文子	H23	院国文

2026年度 活動計画

活 動 内 容	開 催 日	備 考
総 会	2026年6月20日	崎陽軒本店
理事会	2026年4月4日～	必要に応じ2か月1回
三役会	2026年5月16日～	必要に応じ開催
編集会	2026年4月9日～	毎月 第2木曜日
健康朝うた会	2026年4月1日～	偶数月 第1水曜日
横浜イングリッシュガーデン	4月から5月頃	
屋形船	休止	
第20回タウンウォッチング	2026年10月03日	場所未定
第103回箱根駅伝予選会	2026年10月17日	立川駅北口 コンコース北入り口
ランチ・ビュフェとトークショー	未定	12月予定
第103回箱根駅伝応援新年会	2027年01月03日	崎陽軒本店 4F ダイナース
みかん狩り	1月頃	
三田巡り	未定	三田巡り(Part二)
監査会	年度末(2027年3月)	総会・駅伝後

2026年度収支予算書

自：2026年4月1日～至2027年3月31日

【収入の部】		単位：円		
科 目	収入科目	2026年度 予算額	2025年度 予算額	決算額
年 会 費 交 付 金	年会費交付金収入	71,000	118,000	68,000
	終身会員交付金収入	138,000	147,000	138,000
	新卒者納入会費	7,000	3,000	12,000
	周年企画補助収入	0	0	0
	支部総会祝金収入	0	20,000	0
	支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000
	支部会報発行助成収入	20,000	50,000	20,000
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000
	総会特別企画補助収入	30,000	30,000	0
	女性参加促進助成収入	20,000	10,000	10,000
	各種支部企画助成収入	20,000	40,000	0
	支部総会通信費収入	0	0	-3,720
	小計①	336,000	448,000	274,280
支 部 内 収 入	支部総会参加費収入	400,000	320,000	370,000
	支部会費収入	720,000	720,000	682,000
	寄付金収入	0	0	10,000
	預金利息収入	1,000	300	870
	雑収入	5,000	20,000	
	広告費	15,000	30,000	3,000
	ランチビュフェ	120,000	70,000	105,000
	小計②	1,261,000	1,160,300	1,170,870
収入合計③=①+②		1,597,000	1,608,300	1,445,150

【支出の部】		単位：円		
科 目	支出科目	2026年度 予算額	2025年度 予算額	決算額
支 部 内 経 費 支 出	支部総会関連費支出	400,000	400,000	390,970
	支部会報作成費支出	30,000	80,000	26,100
	支部活動費支出	800,000	800,000	770,500
	地区活動費支出	10,000	20,000	0
	会費費支出	20,000	30,000	16,080
	通信費支出	10,000	10,000	6,770
	印刷費支出	40,000	45,000	37,292
	事務用消耗品支出	10,000	10,000	4,685
	旅費交通費支出	100,000	150,000	95,050
	庶務費支出	20,000	20,000	0
	渉外費支出	100,000	100,000	35,000
	雑支出	37,000	60,000	25,366
	講師謝金費	0	0	0
	予備費支出	20,000	0	4,365
支出計④		1,597,000	1,725,000	1,414,178
当期収支差額⑤=③-④		0	-116,700	30,972
前期繰越収支差額⑥		737,610	706,638	706,638
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥		737,610	589,938	737,610

前期繰越収支差額の内訳	普通預金	78,463
	現 金	659,147
	計	737,610

支部長退任挨拶

櫻井裕子 (S49 短観光)



支部会員の皆さまには、日頃より支部活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、このたび2026年の支部総会を持ちまして、支部長を退任いたしました。

3期6年の任期を全うできましたのも皆様のご支援のおかげだと心より感謝申し上げます。

振り返りますと、世界中から人の動きが消えた新型コロナ、その後のウクライナ・ロシア戦争が終結しない中での不安定な中東情勢と、混迷している時代と共に支部活動を継続してきました。

神奈川県支部は、恒例行事として定着している「箱根駅伝応援会」で1年の活動がスタートします。今年は残念ながらシード権獲得には至りませんでしたが、すでに秋の予選会応援の話題で盛り上がっています。

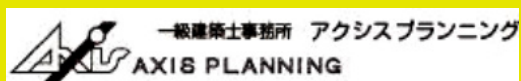
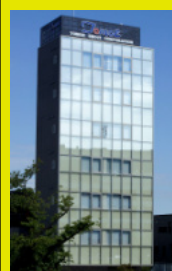
私が支部活動に関わって以来、「有識者の講演と食事会の女性フォーラム」「まち歩きガイドさんによる女性限定の散策」「幅広い年代層が参加できるホテルランチと講演会」等を企画し、多くの方々に賛同いただきました。

校友会では、「新しい時代の魅力ある校友ソサイエティ」の実現のために、様々な改革及び活性化を目指し、未来へ「櫓を渡す」事業が展開されています。

神奈川県支部では、昨年に続き本年も支部総会に在学生が参加しました。今後の継続的参加のために魅力的な活動を実践し、会員の高齢化が進む課題解決の一環として、多様な世代がともに成長する支部活動を推進します。

引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、私の退任の挨拶とさせていただきます。



原崎 久人 (S50 建築)

〒231-0048

横浜市中区蓬莱町3-104-4-803

TEL 050-3707-2620

FAX 045-262-8761 E-mail harasaki@ya2.so-net.ne.jp

【新会長挨拶】 一般社団法人東洋大学校友会 会長 堀 敦夫



2026年5月23日の代議員会及び臨時理事会の承認を得て新会長に就任いたしました、堀 敦夫（1982年法学部法律学科卒）と申します。

日頃は、神奈川県支部の皆様には、校友会の事業運営、箱根駅伝応援等でご理解・ご協力を賜っておりますことこの場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

私は、2024・2025年度、副会長（総務部会長兼任）として、神田雄一前会長とともに代理収納制度復活のため、定款変更・規則の整備等を中心に活動をさせていただきました。

2026年度校友会の基本方針・重点項目は、代議員会資料にもありますが……

【基本方針】

1 【最重要課題】次世代のための財政基盤確立

校友会の持続可能な運営と母校支援の原資たる「会費代理収納制度」の復活を、早期に大学の理解を得て実現する。これを全校友の最重要課題と位置づけます。

2 【目的・ビジョンの完遂】「母校への貢献」を成果重視で実行

定款に定める「東洋大学の興隆発展への寄与」を唯一の目的とし、「新しい時代の魅力ある校友ソサイエティの実現」に向け、成果を重視した運営を徹底します。

3 【会勢拡大】現役世代・若年層が「成長」できる開かれた組織へ

母校愛とボランティア精神に則り、旧来の慣習にとらわれず、特に若年層・現役世代が「他者のために自己を磨く」東洋大学の心を実践し、自ら成長できる魅力的な事業を展開し、開かれた会として会勢拡大に努めます。

【重点項目】

- 1 大学ブランドへの貢献
- 2 「繋がる・磨ける」ネットワークの抜本的強化
- 3 次世代への「情報」の継承
- 4 ICTによる「参加」の活性化
- 5 透明性の高い「信頼」される組織運営

以上の基本方針・重点項目達成のため、東洋大学の建学の理念である「活動の中で奮闘する」を心に留めて、2年間会長職を務めてまいりますので、皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、神奈川県支部のますますのご発展と校友の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

2025年度甫水会神奈川県支部 の活動について 東洋大学甫水会神奈川県支部 支部長 古瀬 恵子



東洋大学校友会神奈川県支部の皆様には日頃より大変お世話になっております。2025年度の甫水会神奈川県支部の活動について紹介させていただきます。

5月には、キリンビール横浜工場見学を開催いたしました。地元神奈川県にある工場見学とあって、参加会員の関心も高く、また懇親会でさまざまな交流ができ、この行事を通して支部役員が増えました。

7月には白山キャンパスにて合同支部総会を開催しました。2024年度同様合同での開催、かつ東洋大学陸上競技部の駅伝チーム監督である酒井監督の講演会が開催されたこともあり、大勢の会員の方々の参加がありました。酒井監督のお人柄やチームに対する愛情は我々の子育てとも共通点があり非常に有意義な講演会となりました。

人数の多い中、本部事務局および各支部の協力のもと、無事に総会を終えることが出来ました。

年始には恒例となった箱根駅伝の沿道応援を行い、校友会神奈川県支部主催の新年会にもお招きいただきました。新年会では校友会の皆様や甫水会OB会の皆様との手に汗握る応援をご一緒できまして、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。感謝申し上げます。

残念ながらシード圏外となってしまいましたが、次年予選会では再び咲きを期待したいところです。

甫水会神奈川県支部の活動は、役員それぞれが得意分野を発揮し役割分担して運営しています。約20名ほどの役員全員で支部を盛り上げ楽しみながら活動しています。

甫水OB会昨年の振り返り

東洋大学甫水会 神奈川県支部OB会

東洋大学校友会神奈川県支部の皆様には日頃より甫水会神奈川県支部OB会の活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。



甫水OB会の活動の始めである2025年1月2日、3日の箱根駅伝では例年にもまして横浜崎陽軒での校友会、甫水会、甫水OB会友好3団体での応援で大いに盛り上がりました。そして我が東洋大学は悪い前評判を覆して総合9位と立派な成績を収めました。最終10区までハラハラドキドキの時間を過ごしました。

春の散策は「みなとみらい21散策」と銘打ちまして周辺のギャラリーミュージアム、美術館巡りをいたしました。校友会の皆様にも参加していただき有意義な一日を過ごしました。

また、9月28日に戸塚地区センターにて開催した総会では校友会の皆様を来賓としてお招きすることが出来ました。

そして、1年間の最後の行事である「秋の集い」は11月3日文化の日に横浜にぎわい座にて落語を中心とした「横浜にぎわい寄席」を堪能し、大変盛有意義で楽しい時間を過ごすことができました。



その後の懇親会も校友会の皆様も参加して頂きました。令和7年は甫水OB会として十分有意義でな活動ができた一年でした。令和8年も以前に増して校友会の皆様、甫水会の皆様の行事に参加できますように心より祈っております。

今後とも甫水OB会にご支援、ご鞭撻を宜しく願いたします。

精密機械部品を製作しており、大型部品を得意とし1個から製作致します
機械装置の製作、現地作業での部品交換、オーバーホールや生産ライン設備の改造、保全業務なども御相談下さい

有限会社 関鉄工所
代表取締役会長 関 輝武
(昭和43年機械工卒)

〒143-0015 東京都大田区大森西4-17-27
TEL 03-3761-3167 FAX 03-3761-4826
email : e.seki@gol.com

下町ボスレー用部品も製作

神社奉納、学校公演、イベント出演、宴会や結婚式の余興、撮影被写体、講座やワークショップ、教室運営など、各種ご依頼承ります。

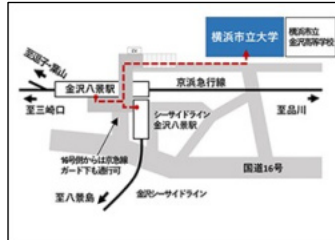
神楽・獅子舞のことならお任せください。

厚木市無形民俗文化財指定
相模里神楽 垣澤社中

〒243-0022 厚木市酒井2570-1
TEL・FAX 046-229-0485
公式HP <https://www.sagami-satokagura.com/>
E-mail sagami.satokagura@gmail.com 塩川一美(S42 法律卒)

第19回ヨコハマタウンウォッチング 金沢八景 権現山公園と旧円通寺客殿

9月27日（土）、第11回 横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門]で表彰された「金沢八景 権現山公園と旧円通寺客殿」を中心に周辺を散策しました。



権現山公園と旧円通寺客殿



枇杷島神社



瀬戸神社

【参加者の声】

「瀬戸神社や琵琶島神社、旧円通寺客殿の釘隠しなどタイムスリップしたひと時楽しめました。4時からの懇親会飲み放題（飲み会）盛り上がり、楽しいひと時13人でした。鳥居が映る岩は源頼朝公参拝の時に、この岩に服を掛け海水で身を淨めお参りした由緒ある服石で、境内の往時に勝る広重の絵図にもあります」〈与儀喜克〉

「金沢八景とても楽しかったです、武家屋敷も、良く保存されていてすばらしい、琵琶島は琵琶湖の竹生島を模したことを知り驚きました。晩鐘最中はかえましたが、ぜひ実物見たいです」〈根本文子〉



横浜市立大学金沢八景キャンパス

〈神泉会 河野洋 S43建築〉

横浜港を眺めながらホテルランチ



東洋大学校友会神奈川県支部は、2025（令和7）年12月6日（土）12時から、桜木町ワシントンホテル 5階レストラン「ベイサイド」で、ホテルランチ会を開催しました。

今回は、元東洋大学文学部非常勤講師で書道家の染谷春慶先生に、ご自身の研究や活動を通して日本の文化（書道は国語か）について興味深いお話をいただきました。観覧車やスカイキャビンの見える眺めの良い個室で、現役学生3名を含め25名（半数以上が女性）が参加しました。

染谷先生のお話の後、ワシントンホテルのランチbuffet（お肉、各種お惣菜、デザート、ソフトドリンクなど、盛りだくさんのメニュー）を楽しみました。

最後に、神奈川県支部の浅野理事が閉会の言葉を述べ、三三七拍子で締め、集合写真を撮って散会しました。

〈櫻井 S49 短観光〉

屋形船／川崎工場夜景から横浜港



11月15日（土）川崎日航ホテル前に20名が集合し、屋形船イベントを開催しました。午後5時過ぎに川崎港を出発し、横浜港まで工場夜景を楽しみました。

その間、校友会神奈川県支部の櫻井支部長が「歓迎の挨拶」を述べ、鈴木甫水OB会神奈川県支部長、沖山城東支部事務局長から来賓の挨拶をしていただきました。昨年に引き続き、屋形船イベント企画を担当された美尾理事が乾杯の発声をしてから、お待ちかねの会食タイムに入りました。

余興のカラオケは賑やかに大盛り上がりでした。

屋形船は、しばらく横浜港に停留し、天気良かったこともあり、屋根に上がって横浜港の真ん中から360度の絶景夜景を堪能しました。最後に関副支部長が閉会の挨拶を述べ、元気よく3本で締めました。そして、午後8時、屋形船は予定通り川崎港に帰船しました。事故もなく無事に終わりを迎えました。

〈田中 茂 S49経済〉

第102回箱根駅伝応援新年会 21年連続のシード権ならず



2026年1月3日、東洋大学校友会神奈川県支部・甬水会 神奈川県支部・甬水OB会共同開催による箱根駅伝応援新年会を開催し、総勢67名が参加しました。

復路で崎陽軒前を通過する母校を応援するため、昨年より多い東洋大学校友会と甬水会の幟旗10本を掲げました。シード権には届かない厳しい展開の中、懸命に走る選手に声援を送り終え、幟旗や小旗を片づけ新年会の会場に戻りました。新年会は櫻井支部長挨拶、来賓の挨拶を受け、高橋一男東洋大学名誉教授の乾杯の音頭でにぎやかにスタートし、会場の大型モニターでゴールまで観戦しました。

歓談の途中、司会進行役の佐藤厚理事が東洋大学校歌と応援歌を先導し、参加者一同で声高らかに斉唱しました。各テーブルでの懇談と交流が盛り上がる中、参加者の自己紹介や新年の抱負を語っていただきました。

残念ながら21年連続のシード権は逃しましたが、東洋大学陸上競技部の捲土重来、箱根駅伝に強い東洋大学の復活に乞うご期待です。

たくさんの重圧がかかる第102回箱根駅伝を駆け抜けた東洋大学の監督・コーチ・スタッフ・選手の皆様に、「お疲れ様、ありがとう」の感謝と激励の言葉を贈ります。

私たちは来る10月17日（土）、立川で開催される箱根駅伝予選会に駆けつけ、こんな時こそ熱い応援をしようと確認し合いました。そして、井上博文東洋大学名誉教授が閉会の挨拶をしてから、関副支部長による会場に鳴り響く三三七拍子で締めました。

〈櫻井 S49 短観光〉

【編集後記】

（浅野） 本学の川越キャンパスに、27年4月から入学定員140名の『環境イノベーション学部』が開設されます。学部長に就任予定の山崎宏史教授は、「地球温暖化や生物多様性の保全など環境問題は広く多様化しており、その原因や対策は1つではなく社会変化に応じた解決策をどう図っていくか。それには1つの専門性で解決出来るものではなく、地域全体を見据えたシステム思考と実行力を発想できる人材が必要です。

新学部では、環境問題を解決するための『環境創造力』と市民レベルでの行動を促す『科学コミュニケーション力』を併せ持った人材を育成していきたい」と述べています。

（週刊東洋経済、『本当に強い大学』の記載記事より）

来春、ぜひとも取材に出かけたいと思います。

（河野） ヨコハマタウンウォッチングについて、支部だより34号「横浜たてもの散歩」、37号に「旧横浜市役所の免震構造の見学」、41号に神泉会の紹介、42号に第8回「金沢文庫 旧伊藤博文金沢別邸」から、今回第19回まで15回掲載されました。今回【参加者の声】が記載され大変ありがたく思っております。支部だよりの表紙を建築10期の原崎久人さんが41号～50号まで、51号が6期の山郷邦夫さん、52・53号を3期の鶴見典郎さんに協力を得ました。

神奈川県支部創立は1947年です。2027年は創立80年です。楽しい企画よろしくお願いします。

（原崎） 先日、同級生の訃報が届きました。その前も、部活でも一緒だった友人が黄泉の国に旅立ちました。つい先日は、甥っ子夫婦が新しい家族を連れて遊びに来ました。仕事も完了と合わせ、新しい仕事が増えてどんどん日が過ぎていきます。日々過ぎ去っていき、あっという間に今年も半分が終わりました。今回も編集のことは、ほんの少しだけ。

（宮崎） 坂口安吾著「墮落論」は、私が高校生のときに読んで感動した著作です。その想いは、「身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあり」ということわざもあるとおり、「周りの雰囲気飲み込まれず、覚悟を決めて生きようよ」というメッセージであり、少子化と高齢化は止まらず、資源の乏しい日本の現況にあって「墮落論」には、これからの「激変の時代」を生き抜く知恵が詰まっている、と私は確信しています。

財全日本空手道連盟連合会
日本空手道松涛館流

近代空手道会



会長：近藤 正拳 (S44 社会)
神奈川県厚木市幸田北 3-15-1
（財）近藤不動産内
TEL: 046 (224) 0008 (総本部事務局)
■近代空手道会（会長：近藤正拳）
■武道空手 水月館（館長：近藤洋輔）
■実践空手道 近空会（館長：近藤大輔）
左：近藤正拳著／近代空手道入門（上・中巻）

構造設計事務所選びは、意匠設計事務所任せにせず
施主が決めるべきでは 新築設計から耐震診断まで

一級建築士事務所 株式会社 ヨシオカ設計

構造一級建築士 吉岡順一 (S47 工建築)

〒253-0082 茅ヶ崎市香川1-1-29-301

TEL 0467-52-6252 FAX 0467-50-1206

e-mail: yoshioka@yoshioka-arc.co.jp